

葛飾区立本田小学校（2年目）

【校長】 佐久間 浩一
【児童数】 341名
【学級数】 12学級



次の取組へ

【課題・改善】

- 体育科の授業改善**
 - ・児童が自ら課題を見出し、主体的・協働的にその解決を図る体育学習の推進
- 健康教育の取組**
 - ・児童が見出した課題を自分事として捉え、その解決を図る取組の推進
 - ・カリキュラム・マネジメントの充実（体育科 特別活動 等）
- 体力向上・運動機会の創出**
 - ・縦割り班で取り組む体育的活動の充実（児童の主体的な取組）
 - ・コーディネーショントレーニングの実施

【児童の実態・課題】

- ◇実態「東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・習慣等調査」
 - 体力合計点（令和4年度と令和5年度比較）
 - ・男子：第2学年、第4学年で数値が向上
 - ・女子：第2学年、第5学年、第6学年で数値が向上
 - 「運動やスポーツをすることが好きな児童」
 - ・男女混合：第2学年、第3学年、第6学年で数値が向上
- ◇課題
 - 「体育科の授業改善、体力向上・運動機会の創出、健康教育の推進」を通して自己の運動や健康課題を見出し解決する力を育む。

目標・体育の授業は楽しいと思う児童（95%以上）
・どんな自分の目標でも失敗を恐れずに挑戦する児童（90%以上）

【成果】

- ◇体育の授業は楽しいと思う児童【96.2%（95.5%）】
- ◆どんな自分の目標でも失敗を恐れずに挑戦する児童【86.4%（85.7%）】
- ・自分で工夫したことで運動ができるようになったと感じる児童【53.5%（39.5%）】
- ・睡眠時間が十分にとれていると感じる児童【88.3%（81.3%）】
- ・体を動かす遊びやスポーツが好きだと感じる児童【91.5%（87.9%）】
- 「令和5年度東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・習慣等調査結果」より
- ※ 数値は全校児童を対象とする値,肯定的な回答割合
- ※ () の数値は令和4年度の値

【取組】

- 体育科の授業改善**
 - ・体づくり運動系及び保健領域の授業研究の取組
 - ・教員を対象とする実技研修会の実施
 - ・体育科における外部人材の活用
- 健康教育の取組**
 - ・児童会活動の横断的な取組「食育」
 - ・健康教育に関する授業の実施「全学年：土曜公開日を活用して」
 - ・目の愛護、睡眠に関する全校の取組（家庭との連携）
- 体力向上・運動機会の創出**
 - ・ロング休み時間を活用した縦割り班での運動遊び（本田タイム）の実施
 - ・長なわ集会の実施

【取組（詳細）】

○体育科の授業改善（体づくり運動系・保健領域）

- ◇授業研究の取組
 - 6月・7月・9月・10月・11月「体づくり運動系」
 - ・第1・2・4・5学年
 - 9月・10月「保健領域」
 - ・第3学年・第6学年
- 講師：葛飾区立梅田小学校 校長 折本 昭一 氏
秀明大学 教授 橋本 茂樹 氏



第2学年「体づくりの運動遊び」に取り組む様子

- ◇教員を対象とする実技等研修の実施
 - 7月・8月「体づくり運動系・保健」
 - 講師：東京都小学校体育研究会 部会所属教員
 - 7月「コーディネーショントレーニング」
 - 講師：日本コーディネーショントレーニング協会 副理事長・事務局長 菅野 映 氏
 - 8月「健康教育について」
 - 講師：茨城大学 教授 青柳 直子氏



- ◇外部人材の活用
 - 6月～2月「コーディネーショントレーニング」
 - 講師：日本コーディネーショントレーニング協会 副理事長・事務局長 菅野 映 氏 他2名
 - オリンピアン・パラリンピアンによる指導
 - 令和4年10月 講師：朝原 宣治 氏
 - 令和5年9月 講師：寺西 一 氏



○ 健康教育の取組

- ◇健康教育の主な取組
 - 6月 第3学年「土曜授業公開日（食育）」
 - 10月 全校「目の愛護デー（図書委員会との連携）」
 - 10月 全校「睡眠チェック（家庭との連携）」

第4学年「コーディネーショントレーニング」に取り組む様子

○ 体力向上・運動機会の創出

- ◇休み時間等の取組
 - ロング休み時間を活用した縦割り班での運動遊びの実施
 - ・ 毎月「新本田タイム」
 - 6年生が運動遊びを選び・考え、1年生から6年生まで12班に分かれ実施
 - 10月 第4学年「ブラインドサッカー」
 - パラリンピアン：寺西 一 氏



全校「本田タイム（縦割り班活動）」で鬼ごっこに取り組む様子